

水泳プールの管理検査票

学校名 河南町立中学校

校長名 寺田宏之

定期検査 実施者 学校薬剤師 氏名 五十棲 明子



実施年月日 令和 4 年 6 月 24 日 採水時刻 10:00

天候 晴 気温 34 °C 水温 26 °C

記入方法：適又は不適の判定以外の項目は数値及び種類を記入すること

検査事項			判定	判定基準
プール本体の 衛生状態	プール・プールサイド・及び通路		(適)・不適	清潔でプール水を汚染する原因がない
	排水口及び循環水の取り入れ口		(適)・不適	安全性に問題がないか
付属施設・ 設備の 管理状況・ 衛生状態	足洗い場		(適)・不適・不使用・無	入泳人員に対し十分な能力を有し、 故障等がなく衛生的であること
	シャワー		(適)・不適・不使用	
	腰洗い槽		適・不適・(不使用)・無	
	洗眼・洗面場		(適)・不適・不使用・無	
	専用便所		(適)・不適・不使用・無	
	薬品保管場所		(機械室)・倉庫・その他()	
浄化設備 及びその 管理状況 [循環浄化式]	ろ過装置の容量 (m ³ /h)		138 m ³ /h	(ろ過装置の容量 (m ³ /h) × 1日のろ過装置 の運転時間) ÷ プールの容量 連続運転4ターン以上で適
	1日の運転時間 (h)		11h (6:00 ~ 19:00)	
	ろ過の状態		(適)・不適 (4)ターン	
	循環ろ過装置出口の濁度 (度)		適・不適 度	
[浄化設備なし]	全換水の間隔		(適)・不適	1週間に1回以上
	換水時の清掃状況		(適)・不適	
消毒設備及び その管理状況	消毒薬の種類 (成分名)	プール	次亜塩素酸ナトリウム液	次亜塩素酸ナトリウム液 (アルカリ)
		腰洗い槽	—— (サリソールP)	次亜塩素酸カルシウム (アルカリ)
	注入散布方法	プール	(塩素自動注入法)手捲法	トリクロロイソシアヌル酸 (酸性)
		腰洗い槽	塩素自動注入法/手捲法	ジクロロイソシアヌル酸 (中性)
	一日の平均使用量 kg	プール	20kg 1 ~ 2本	
		腰洗い槽	——	
救命具	浮輪等の救命具がプールサイドに備えてあるか		(有)・無	
	救急箱など常備されているか		(有)・無	

水泳プール水質検査票

学校名 河南町立中学校

校長名 寺田宏之



定期検査 実施者 学校薬剤師 氏名 五十棲 明子



実施年月日 令和 4 年 6 月 24 日 採水時刻 10:00

天候 晴 気温 34 °C 水温 26 °C

記入方法：適又は不適の判定以外の項目は数値及び種類を記入すること

検査事項		判定	判定基準	
水質	原水の種類	上水道	飲料水の基準に適合するものであることが望ましい	
	飲料水検査	適・不適		
	飲料水検査年月日	令和4年4月22日		
	水素イオン濃度	7.6	5.8以上8.6以下	
	濁度	0.2 未満	2度以下	
	有機物(過マンガン酸カリウム消費量)	0.7	12mg/l 以下	
	遊離残留塩素(対角線上3点の水面下20cm付近)		すべての点で0.4mg/l 以上 また、1.0mg/l 以下であることが望ましい	
	サイド	中央		サイド
	0.5	0.5		0.5
	大腸菌	検出せず	検出されてはならない	
	一般細菌数	10 未満	1ml中 200コロニー以下	
総トリハロメタン	0.045	0.2mg/l 以下		
日常点検	プール日誌等の有無及び記載状況		あり・なし 良好・不良	
	残留塩素判定方法*	プール	適・不適	
	及び測定状況	腰洗い槽	適・不適・(不使用)・無	適切な管理が行われているか
	水素イオン濃度		行っている・いない	比色法(BTB試薬)
	透明度		行っている・いない	水中2・3m離れた位置からプール壁面が明確にみえるかどうか
	入場者管理		行っている・いない	
付属設備の状況		行っている・いない	排水口及び循環水の取り入れ口の安全確認等が行われているかどうか	

*DPD法、その他

検査結果

異常はありませんでした。
引き続き、プール使用前の遊離残留塩素の確認をお願いいたします。

分析結果報告書

河南町立中学校

御中

計量証明事業登録(濃度) 大阪府第10199号
 計量証明事業登録(音圧) 大阪府第10274号
 計量証明事業登録(振動) 大阪府第10338号
 作業環境測定機関登録 大阪府第27-66号
 建築物飲料水水質検査登録 大阪府第29水第6-9号
 水道法第20条登録機関 登録番号

株式会社 ケイ・エス分析センター

〒584-0067 大阪府富田林市錦織4-2丁目9番2号

TEL 0721(20)5611 FAX 0721(20)5580

環境計量士 辻井 義明
 登録番号 第環1603号

2022年06月24日 ご依頼を受けました試料の分析結果を下記の通りご報告致します。

発行年月日

2022年07月04日

試料名: プール水

採取日: 2022年06月24日

採取場所:

採取時刻: 10時00分

採取者: 1. 当社()

2. 客先 3. 持込 4. 郵送

No	分析項目	単位	分析結果	基準値	下限値	分析方法
1	水素イオン濃度(pH)(25℃)	pH	7.6	5.8-8.6	0	ガラス電極法
2	濁度	度	0.2 未満	2以下	0.2	積分球式光電光度法
3	過マンガン酸カリウム消費量	mg/L	0.7	12以下	0.2	滴定法
4	遊離残留塩素濃度	mg/L	0.5	0.4-1.0	0.1	厚生労働省告示第318号 別表第1
5	大腸菌	-	検出せず*	検出されないこと	-	特定酵素基質培地法
6	一般細菌	CFU/ml	10 未満	200以下	10	(別表第1)標準寒天培地法
7	総トリハロメタン	mg/L	0.045	0.2以下	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
8	クロロホルム	mg/L	0.040	-	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
9	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.003	-	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
10	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.001	-	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
11	ブロモホルム	mg/L	0.001	-	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
	-以下余白-					

備考 遊離残留塩素濃度は現地にて測定。

気温: 34.0℃

水温: 26.0℃

天候: 晴

水泳プールの管理検査票

学校名 カナン桜小学校

校長名 清水啓史 印

定期検査 実施者 学校薬剤師 氏名 安東 和広 印

実施年月日 令和 4 年 7 月 6 日 採水時刻 10:00

天候 <モ> 気温 28 °C 水温 29 °C

記入方法：適又は不適の判定以外の項目は数値及び種類を記入すること

検査事項	判定		判定基準	
プール本体の衛生状態	プール・プールサイド・及び通路	<u>適</u> ・不適	清潔でプール水を汚染する原因がない	
	排水口及び循環水の取り入れ口	<u>適</u> ・不適	安全性に問題がないか	
付属施設・設備の管理状況・衛生状態	足洗い場	<u>適</u> ・不適・不使用・無	入泳人員に対し十分な能力を有し、故障等がなく衛生的であること	
	シャワー	<u>適</u> ・不適・不使用		
	腰洗い槽	適・不適・ <u>不使用</u> ・無		
	洗眼・洗面場	<u>適</u> ・不適・不使用・無		
	専用便所	<u>適</u> ・不適・不使用・無		
	薬品保管場所	<u>機械室</u> ・倉庫・その他()		
浄化設備及びその管理状況 [循環浄化式]	ろ過装置の容量 (m ³ /h)	<u>60</u>	(ろ過装置の容量 (m ³ /h) × 1日のろ過装置の運転時間) ÷ プールの容量 連続運転4ターン以上で適	
	1日の運転時間 (h)	<u>24</u>		
	ろ過の状態	<u>適</u> ・不適 (<u>4</u>)ターン		
	循環ろ過装置出口の濁度 (度)	適・不適 度		
[浄化設備なし]	全換水の間隔	適・不適	1週間に1回以上	
	換水時の清掃状況	適・不適		
消毒設備及びその管理状況	消毒薬の種類 (成分名)	プール	<u>次亜塩素酸ソーダ</u>	次亜塩素酸ナトリウム液 (アルカリ)
		腰洗い槽	次亜塩素酸ソーダ	次亜塩素酸カルシウム (アルカリ)
	注入散布方法	プール	<u>塩素自動注入法/手捲法</u>	トリクロロイソシアヌル酸 (酸性)
		腰洗い槽	塩素自動注入法/手捲法	ジクロロイソシアヌル酸 (中性)
	一日の平均使用量 kg	プール	<u>30kg</u>	
		腰洗い槽	30kg	
救命具	浮輪等の救命具がプールサイドに備えてあるか	有 <u>無</u>		
	救急箱など常備されているか	<u>有</u> ・無		

水泳プール水質検査票

学校名 かなん桜小学校

校長名 清水啓史 印

定期検査 実施者 学校薬剤師 氏名 安東 和弘 印

実施年月日 令和 4 年 7 月 6 日 採水時刻 10:00

天候 <セ> 気温 28 °C 水温 29 °C

記入方法：適又は不適の判定以外の項目は数値及び種類を記入すること

検査事項	判定		判定基準	
水質	原水の種類		上水道	
	飲料水検査		<u>適</u> ・不適	
	飲料水検査年月日		<u>R.4.5.10</u>	
	水素イオン濃度		<u>7.8</u>	
	濁度		<u>0.2</u> 未満	
	有機物(過マンガン酸カリウム消費量)		<u>0.2</u> 未満	
	遊離残留塩素(対角線上3点の水面下20cm付近)		すべての点で0.4mg/l以上 また、 1.0mg/l以下であることが望ましい	
	サイド	中央		
	<u>1.0</u>	<u>0.7</u>		
	大腸菌		<u>検出可</u>	検出されてはならない
一般細菌数		<u>10</u> 未満	1ml中 200コロニー以下	
総トリハロメタン		<u>0.033</u>	0.2mg/l以下	
日常点検	プール日誌等の有無及び記載状況		<u>あり</u> なし 良好・不良	
	残留塩素判定方法*	プール	<u>適</u> ・不適	
	及び測定状況	腰洗い槽	適・不適・ <u>不使用</u> ・無	
	水素イオン濃度		<u>行っている</u> ・いない	比色法(BTB試薬)
	透明度		<u>行っている</u> ・いない	水中2・3m離れた位置からプール壁面が明確にみえるかどうか
	入場者管理		<u>行っている</u> ・いない	
付属設備の状況		<u>行っている</u> ・いない	排水口及び循環水の取り入れ口の安全確認等が行われているかどうか	

*DPD法、その他

検査結果

特に問題ありません

分析結果報告書

計量証明事業登録(濃度) 大阪府第10199号
 計量証明事業登録(音圧) 大阪府第10274号
 計量証明事業登録(振動) 大阪府第10338号
 作業環境測定機関登録 大阪府第27-66号
 建築物飲料水水質検査所登録 大阪府第29水第6-9号
 水道法第20条登録検査機関 大阪府第29号

かなん桜小学校

御中

株式会社 ケー・エス分析センター

〒584-0067 大阪府富田林市針織寺2丁目9番2号

TEL 0721(20)5611 FAX 0721(20)5580

環境計量士 辻井 義明
 登録番号 第環1603号

2022年07月06日 ご依頼を受けました試料の分析結果を下記の通りご報告致します。

発行年月日

2022年07月15日

試料名： プール水

採取日： 2022年07月06日

採取場所： プール

採取時刻： 10時00分

採取者： 1. 当社()

2. 客先 3. 持込 4. 郵送

No	分析項目	単位	分析結果	基準値	下限値	分析方法
1	水素イオン濃度(pH)(25℃)	pH	7.8	5.8-8.6	0	ガラス電極法
2	濁度	度	0.2 未満	2以下	0.2	積分球式光電光度法
3	過マンガン酸カリウム消費量	mg/L	0.2 未満	12以下	0.2	滴定法
4	遊離残留塩素濃度	mg/L	0.7	0.4-1.0	0.1	厚生労働省告示第318号 別表第1
5	大腸菌	-	検出せず	検出されないこと	-	特定酵素基質培地法
6	一般細菌	CFU/ml	10 未満	200以下	10	(別表第1)標準寒天培地法
7	総トリハロメタン	mg/L	0.033	0.2以下	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
8	クロロホルム	mg/L	0.026	-	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
9	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.003	-	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
10	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.002	-	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
11	ブロモホルム	mg/L	0.002	-	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
	-以下余白-					

備考 遊離残留塩素濃度は現地にて測定。

気温：28.0℃

水温：29.0℃

天候：曇

校長	教頭	事務長	保健主事	養護教諭

令和4年 7月 11日

河南町立近つ飛鳥小学校学校長 様

学校薬剤師 浅尾 高充



学校環境衛生検査報告書

- 検査項目: 1) プール水質
2) プール本体及び付属施設の管理状況・衛生状態
3) 日常の管理状況

日 時: 令和 4年 6月22日 (水)

場 所: プール本体及びその周辺・腰洗い槽・シャワー・洗眼洗面場・専用トイレ
専用の薬品保管庫・プールの循環ろ過器等の浄化設備

目 的: プール水を適正に管理する。

検査方法: 1) プール水質

水素イオン濃度(PH):	ガラス電極法
濁度:	積分球式光電光度法
遊離残留塩素:	比色法(DPD法)
有機物等:	滴定法(過マンガン酸カリウム消費量)
総トリハロメタン:	ガスクロマトグラフ法
大腸菌:	特定酵素基質培地法
一般細菌:	混釈法(標準寒天培地)

2) プール本体及び付属施設の管理状況・衛生状態について調べる。

3) 日常の管理状況について調べる。

検査結果: 別紙のとおり(2枚)

指導助言事項:

1) プール水質について

特に問題はありません。

2) プール本体及び付属施設の管理状況・衛生状態について

プール施設の管理状況・衛生状態は問題なく、今後もこの状況・状態を保つようにして下さい。

3) 日常の管理状況について

プール日誌に記録があり、入場者を管理され、救命具を常備されています。

水泳プール水質検査票

学校名 河南町立近つ飛鳥小学校

校長名 鍵谷直毅



定期検査 実施者 学校薬剤師 氏名 浅尾 高充



実施年月日 令和 4 年 6 月 22 日 採水時刻 10 時 45 分

天候 曇り 気温 26.5℃ 水温 26.5℃

記入方法：適又は不適の判定以外の項目は数値及び種類を記入すること

検査事項		判定	判定基準	
水質	原水の種類	上水道	飲料水の基準に適合するものであることが望ましい	
	飲料水検査	(適) 不適		
	飲料水検査年月日	2022年5月11日		
	水素イオン濃度	7.8	5.8以上8.6以下	
	濁度	0.2未満	2度以下	
	有機物(過マンガン酸カリウム消費量)	0.2未満	12mg/l以下	
	遊離残留塩素(対角線上3点の水面下20cm付近)		すべての点で0.4mg/l以上 また、1.0mg/l以下であることが望ましい	
	サイド	中央		サイド
	0.5	0.5		0.7
	大腸菌	検出せず	検出されてはならない	
	一般細菌数	10未満	1ml中 200コロニー以下	
総トリハロメタン	0.033	0.2mg/l以下		
日常点検	プール日誌等の有無及び記載状況	(あり)・なし (良好)・不良		
	残留塩素判定方法* 及び測定状況	プール 腰洗い槽	(適) 不適 適・不適・(不使用)・無	適切な管理が行われているか
	水素イオン濃度		(行っている)・いない	比色法(BTB試薬)
	透明度		(行っている)・いない	水中2・3m離れた位置からプール壁面が明確に見えるかどうか
	入場者管理		(行っている)・いない	
	付属設備の状況		(行っている)・いない	排水口及び循環水の取り入れ口の安全確認等が行われているかどうか

*DPD法、その他

検査結果

水質、日常点検に問題はありませんでした。

水泳プールの管理検査票

学校名 河南町立近つ飛鳥小学校

校長名 鍵谷直毅



定期検査 実施者 学校薬剤師 氏名 浅尾 高充



実施年月日 令和 4 年 6 月 22 日 採水時刻 10 時 45 分

天候 曇り 気温 26.5℃ 水温 26.5℃

記入方法：適又は不適の判定以外の項目は数値及び種類を記入すること

検査事項			判定	判定基準
プール本体の 衛生状態	プール・プールサイド及び通路		適 不適	清潔でプール水を汚染する原因がない
	排水口及び循環水の取り入れ口		適 不適	安全性に問題がないか
付属施設・ 設備の 管理状況・ 衛生状態	足洗い場		適・不適・不使用・無	入泳人員に対し十分な能力を有し、 故障等がなく衛生的であること
	シャワー		適・不適・不使用	
	腰洗い槽		適・不適・不使用・無	
	洗眼・洗面場		適・不適・不使用・無	
	専用便所		適・不適・不使用・無	
	薬品保管場所		機械室・倉庫・その他（ ）	
浄化設備 及びその 管理状況 [循環浄化式]	ろ過装置の容量 (m ³ /h)		60	(ろ過装置の容量 (m ³ /h) × 1日のろ過装置 の運転時間) ÷ プールの容量 連続運転4ターン以上で適
	1日の運転時間 (h)		24	
	ろ過の状態		適 不適 (4. 8)ターン	
	循環ろ過装置出口の濁度 (度)		適 不適 0.1	
[浄化設備なし]	全換水の間隔		適 不適	1週間に1回以上
	換水時の清掃状況		適 不適	
消毒設備及び その管理状況	消毒薬の種類 (成分名)	プール	次亜塩素酸ナトリウム (アルカリ)	次亜塩素酸ナトリウム液 (アルカリ)
		腰洗い槽		次亜塩素酸カルシウム (アルカリ)
	注入散布方法	プール	塩素自動注入法/手捲法	トリクロロイソシアヌル酸 (酸性)
		腰洗い槽	塩素自動注入法/手捲法	ジクロロイソシアヌル酸 (中性)
	一日の平均使用量 kg	プール	2 kg	
		腰洗い槽	無し	
救命具	浮輪等の救命具がプールサイドに備えてあるか		有 無	
	救急箱など常備されているか		有 無	

分析結果報告書

河南町立近つ飛鳥小学校

御中

計量証明事業登録 (濃度) 大阪府第10199号
 計量証明事業登録 (音圧) 大阪府第10274号
 計量証明事業登録 (振動) 大阪府第10338号
 作業環境測定機関登録 大阪府第27-66号
 建築物飲料水水質検査登録 大阪府第29水第6-9号
 水道法第20条登録検査機関 第10199号

株式会社 ケイ・エス分析センター

〒584-0067 大阪府富田林市針畑町2丁目9番2号
 TEL 0721(20)5611 FAX 0721(20)5580

環境計量士 辻井 義明
 登録番号 第環1603号

2022年06月22日 ご依頼を受けました試料の分析結果を下記の通りご報告致します。

発行年月日
 2022年07月04日

試料名： プール水

採取日： 2022年06月22日

採取場所： プール中央

採取時刻： 10時45分

採取者： 1. 当社 ()

2. 客先 3. 持込 4. 郵送

No	分析項目	単位	分析結果	基準値	下限値	分析方法
1	水素イオン濃度(pH)(25℃)	pH	7.8	5.8-8.6	-	ガラス電極法
2	濁度	度	0.2 未満	2以下	0.2	積分球式光電光度法
3	過マンガン酸カリウム消費量	mg/L	0.2 未満	12以下	0.2	滴定法
4	遊離残留塩素濃度	mg/L	0.5	0.4-1.0	0.1	厚生労働省告示第318号 別表第1
5	大腸菌	-	検出せず	検出されないこと	-	特定酵素基質培地法
6	一般細菌	CFU/ml	10 未満	200以下	10	(別表第1)標準寒天培地法
7	総トリハロメタン	mg/L	0.033	0.2以下	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
8	クロロホルム	mg/L	0.027	-	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
9	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.004	-	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
10	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.001	-	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
11	ブロモホルム	mg/L	0.001	-	0.001	(別表第15)HS-GC-MS法
	- 以下余白 -					

備考 遊離残留塩素濃度は現地にて測定。

天候：曇時々晴

気温：26.5℃

水温：26.5℃

水泳プール水質検査票

幼稚園名 河南町立中村こども園

園長名 畑 光行 畑印

定期検査 実施者 学校薬剤師 氏名 安東 和広 和安印

実施年月日 令和 4 年 7 月 6 日 採水時刻 11:00

天候 くもり 気温 31 °C 水温 30 °C

記入方法：適又は不適の判定以外の項目は数値及び種類を記入すること

検査事項	判定	判定基準
水 質	原水の種類	上水道
	飲料水検査	(適)・不適
	飲料水検査年月日	4.5.10
	水素イオン濃度	7.5
	濁 度	0.6
	有機物(過マンガン酸カリウム消費量)	9.4
	遊離残留塩素 (対角線上3点の水面下20cm付近)	
	サイド 中央 サイド	
	0.7 0.4 0.4	
	大腸菌	検出せず
一般細菌数	10未満	
総トリハロメタン		0.2mg/l以下
日常点検	プール日誌等の有無及び記載状況	(あり)・なし (良好)・不良
	残留塩素判定方法* 及び測定状況	プール 腰洗い槽
	水素イオン濃度	(適)・不適
	透明度	(行っている)・いない
	入場者管理	(行っている)・いない
	付属設備の状況	(行っている)・いない
		適切な管理が行われているか
		比色法 (BTB試薬)
		水中2・3m離れた位置からプール壁面が明確に見えるかどうか
		排水口及び循環水の取り入れ口の安全確認等が行われているかどうか

*DPD法、その他

検査結果 問題ありません
遊離残留塩素が減少していたら、補充するようお願い

水泳プールの管理検査票

幼稚園名 **河南町立中村こども園**
 園長名 **畑 光行**
 定期検査 実施者 学校薬剤師 氏名 **安東 和夫**
 実施年月日 令和 **4** 年 **7** 月 **6** 日 採水時刻 **11:00**
 天候 **曇** 気温 **31** °C 水温 **30** °C



記入方法：適又は不適の判定以外の項目は数値及び種類を記入すること

検査事項	判定	判定基準		
プール本体の衛生状態	プール・プールサイド及び通路 排水口及び循環水の取り入れ口	適・不適 適・不適	清潔でプール水を汚染する原因がない 安全性に問題がないか	
付属施設・設備の管理状況・衛生状態	足洗い場	適・不適・不使用・無	入泳人員に対し十分な能力を有し、故障等がなく衛生的であること	
	シャワー	適・不適・不使用		
	腰洗い槽	適・不適・不使用・無		
	洗眼・洗面場	適・不適・不使用・無		
	専用便所	適・不適・不使用・無		
	薬品保管場所	機械室・倉庫・その他 (職員室)		
浄化設備及びその管理状況 [循環浄化式]	ろ過装置の容量 (m ³ /h)		(ろ過装置の容量 (m ³ /h) × 1日のろ過装置の運転時間) ÷ プールの容量 連続運転4ターン以上で適	
	1日の運転時間 (h)			
	ろ過の状態	適・不適 ()ターン		
	循環ろ過装置出口の濁度 (度)	適・不適 度		0.5度以下
[浄化設備なし]	全換水の間隔	適・不適	1週間に1回以上	
	換水時の清掃状況	適・不適		
消毒設備及びその管理状況	消毒薬の種類 (成分名)	プール	ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム液 (アルカリ)	
		腰洗い槽	次亜塩素酸カルシウム (アルカリ)	
	注入散布方法	プール	塩素自動注入法/手捲法	トリクロロイソシアヌル酸 (酸性)
		腰洗い槽	塩素自動注入法/手捲法	ジクロロイソシアヌル酸 (中性)
	一日の平均使用量 kg	プール	10g	
		腰洗い槽		
救命具	浮輪等の救命具がプールサイドに備えてあるか	有・無		
	救急箱など常備されているか	有・無		

